

こんにちは 婦人会です

「暑さ寒さも彼岸まで」とよく聞きますが、秋分の日も過ぎ朝晩の肌寒さを感じるこの頃になりました。今年も我が家に曼珠沙華の花が咲きました。ネズミやモグラに効果があるのよって頂いたんですが・・・この頃になると毎年咲いてくれます。先日友達からお誘いを受けたのです。なんと枕草子の講座で、「一緒に行かない。おもしろいよ～」ですって。そういえばこの前も「三国志」だったっけ。とてもついていけない。 行楽の秋、読書の秋、スポーツの秋、でもやっぱり食欲の秋ですよねー。



～婦人会・暮らしのエッセンス～

夏のあいだ元気に鳴いていた蟬の合唱も、すっかり虫の音に替わって、せみ時雨れから虫時雨とでも言いましょうか。

この虫さんたち鳴くのはオスのみだそうです。カンタン、クサビバリ、スズムシ、マツムシ、カネタタキ、コオロギ、クツワムシの7種類ぐらいの虫が鳴いているそうです。七鳴虫の歌はセレナーデ(恋歌)、あるときはテリトリーソング(縄張り宣言)と言われているそうです。鳴き方も温度や湿度、さらに光度などによっても影響を受けるようです。(インターネット調べ)

秋の夜長、虫たちの大合唱に耳を傾けてみてはいかがでしょうか。



桜台婦人会
木浦喜久子 TEL 0436-66-1870
平成20年9月27日
第81号